

一般質問



都築 幸夫 議員

問 中央公園を健康づくり公園に

答 町民に愛される都市公園に整備



ウォーキングで健康づくり（中央公園）

中央公園は、朝夕に町民がウォーキングやジョギングされ、健康づくりに利用されている。もっと多くの町民に利用してもらえよう整備改修して、町民の健康増進を図る。

体に優しい、外周コースの全天候型舗装を。
〔建設部長〕 通常舗装の2倍以上のコストがかかるため検討課題とする。
園内にゾーンの設置、青空スポーツジムの設置

健康遊具のゾーンは考へていない。遊具の配置は検討。
夜でも安全安心の、街灯の増設を。
公園を安全に利用できるよう、本年度、園路の照明を増設する予定。
園内におしゃれカフェ設置を。
〔町長〕 公約であり、民間の方を誘致し、様々なご意見も聞き、令和4年春までにはオープンしたい。
園内の喫煙所の見直しを。
〔建設部長〕 整備方針を検討していく中で考える。中央公園を町民の健康づくり公園としての活用促進を。
〔町長〕 町民に愛される都市公園に整備していきたい。

問 線田幸崎岡道 歩道整備を
答 できる支援を受けよう

県道岡崎幸田線の、歩道整備事業の進捗状況と、今後の展開を問う。
〔建設部長〕 用地1件の取得ができるよう県を支援していく。
現在、事業区間の進捗状況は。
〔答〕 岩堀交差点より北側、全体事業延長450m区間を、昨年度までに350mの整備を終えている。

この区間が、未整備であることの町への考えは。
〔答〕 県へ事業促進要望と、残用地をまとめるように地権者への調整を進める。
〔問〕 県事業を、町としての働きかけ、協力は、どのようなものか。
〔答〕 境界確定できるよう地権者の話を聞きながら、県と調整する。
〔問〕 野場横落線交差点から北側の欠陥交差点周辺の事業化を、並行して進められないのか。
〔答〕 通学路や周辺の交通状況、事業の状況を見ながら検討。
〔問〕 岩堀交差点は右折帯が設置されず、渋滞の原因になっている。地域の安全確保をどう進めるのか。
〔答〕 未買収区間を含めて道路の拡幅が必要。早期に用地買収できるように努める。

一般質問



みずの ちよこ 議員
水野 千代子 議員

エスディー・ジーズ

問 町にふさわしいSDGs進めて

答 理念を周知し取り組みを進める



2030年末の目標達成
17項目

問 2015年国連サミットで「持続可能な開発目標」SDGsが可決した。日本などの加盟国が貧困・教育・平和など多岐に渡る分野の17項目の目標達成を2030年末として取り組む。

答 学校教育では、SDGsの副教材が完成。その取り組みと関係資料の展示を。

問 第2期「創生総合戦略」にSDGsの取り組みを。SDGsを原動力とした、次期総合戦略を策定する中で、取り組んでい

答 必要性は認識。先進事例を調査し、学校に紹介する。

問 SDGsを取り組んでいる町内企業は。

答 「企画部長」 デンソー、日軽エムシリアルミ、アインシヤの3社。さらに、今後2社が取り組みを開始する。

問 自転車保険加入の促進を

答 条例化の取り組みを進めていく

問 SDGs「誰一人取り残さない」の理念に基づき、本町にふさわしい取り組みを進めていかなく。

答 「町長」 一般の方々にもSDGsの理念を周知し、本町の身の丈に合った取り組みをしていく。

に17件発生。すべて自動車との接触事故。

問 中学校の自転車通学者数と利用者の交通安全指導を。

答 「教育部長」 3中学校合わせて598人。自転車安全運転パンフレットを配り、安全運転の徹底を図る。

問 自転車保険加入の義務化や条例を制定している市町村は。

答 「総務部長」 愛知県では名古屋市をはじめ、6市1町が条例を制定済み。来年4月までに豊田市が制定を予定している。

問 町として、自転車保険加入の促進を。

答 「町長」 岡崎警察署管内の岡崎市と協同して、条例化の取り組みを進めていきたい。

問 町内の自転車事故件数は。

答 「総務部長」 平成30年中

自転車は環境に優しい交通手段で、身近で手軽な乗り物として、子どもから高齢者まで多くの人が利用している。自転車事故を起こした加害者に対し、高額な賠償金の支払いを命じる判決があることから以下を問う。